



Handy Recorder for Android™

Version 3.0

オペレーションマニュアル



© 2020 ZOOM CORPORATION

本マニュアルの一部または全部を無断で複製／転載することを禁じます。

白黒端末では正しく表示されません。

目次

はじめに	3
著作権について	3
基本画面	4
横向き画面	5
録音する	6
録音を一時停止するには	6
録音レベルを調節するには	7
録音フォーマットを選択するには	7
入力を消音(ミュート)するには	8
追加録音するには	9
M-S録音を使用するには	11
M-S MONITORを設定するには	11
再生する	12
ファイルを選択して再生するには	12
再生を一時停止するには	13
FILE画面からファイルを再生するには	13
再生レベルを調節するには	14
任意の範囲を繰り返し再生するには	14
ファイルを編集／削除する	15
ファイルを分割するには	15
ファイルの前後を削除するには	16
ファイルを削除するには	18
ファイルをすべて削除するには	19
エフェクトをかける	20
エフェクトの設定	22
ダイレクトモニターを設定する	23
AUTO RECを設定する	24
AUTO RECのON/OFFを設定するには	25
START LEVELを設定するには	25
AUTO STOPのON/OFFを設定するには	26
STOP LEVELを設定するには	27
録音したファイルをシェアする	28
FILE画面からファイルをシェアするには	29
シェアするファイルの名前を変更するには	29
シェアの設定を変更するには	30
Am7のファームウェアをバージョンアップデートする	31
キーロックを設定する	32
オプション	33
左右の入力チャンネルを入れ替えるには	33
初期化するには	33

はじめに

Handy Recorderは、Androidで動作する高性能なPCM/AACレコーディングアプリケーションです。Android機器用ステレオマイク ZOOM Am7（以下 Am7 と呼びます）と組み合わせることで高品質なステレオ録音を行うことができます。また、録音したファイルの再生や編集、シェアに加え、リバーブなどのエフェクトをかけたり、入力される音声のレベルに応じて自動的に録音を開始・終了することも可能です。

著作権について

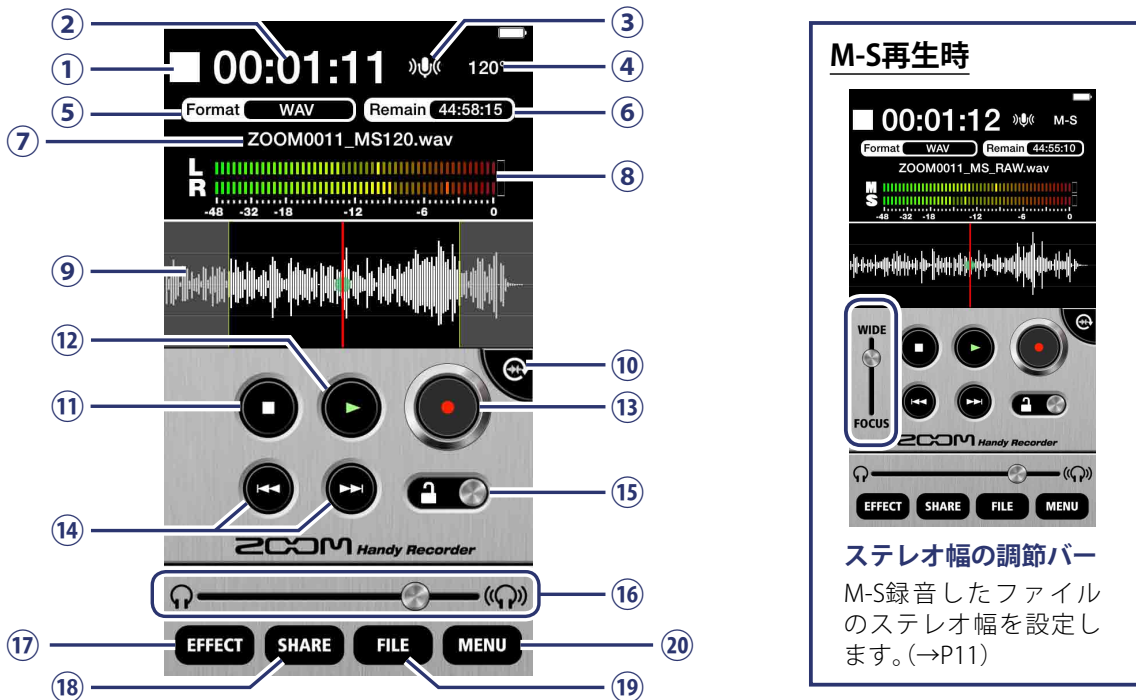
Androidは、Google LLCの商標です。

文中の製品名、登録商標、会社名は、それぞれの会社に帰属します。文中のすべての商標および登録商標は、それらの識別のみを目的として記載されており、各所有者の著作権を侵害する意図はありません。

他の者が著作権を保有する CD、レコード、テープ、実演、映像作品、放送などから録音する場合、私的使用の場合を除き、権利者に無断での使用は法律で禁止されています。著作権法違反に対する処置に関して、株式会社ズームは一切の責任を負いません。

基本画面

Handy Recorder を起動すると、以下の基本画面が表示されます。



画面表示

- ① 録音／再生／停止／一時停止の動作状態を表示します。
- ② 現在の再生／録音時間を表示します。
- ③ 入力の状態を表示します。(→P8)
- ④ Width設定を表示します。Am7が接続されていれば、マイクの状態によって90° /120° /M-Sを表示します。Am7が接続されていなければ“MONO”と表示します。
- ⑤ 現在の録音フォーマットを表示します。(→P7)
- ⑥ 現在のフォーマットでAndroid機器に録音可能な残り時間を表示します。
- ⑦ 現在録音／再生中のファイル名を表示します。
- ⑧ ファイルの再生中は再生レベル、それ以外のときは現在の入力レベルを表示します。
- ⑨ 現在選択しているファイルの波形を表示します。録音されたファイルがない場合は、ブランクになります。

ボタン

- ⑩ 回転ボタン[]
画面の向きを切り替えます。
- ⑪ 停止ボタン[]
再生／録音中にタップすると停止します。停止中にタップすると、ファイルの再生位置が先頭に戻ります。
- ⑫ 再生ボタン[]
録音したファイルを再生します。(→P12)

- ⑬ 録音ボタン[]
録音を開始します。(→P6)
- ⑭ FF/REWボタン[]
タップすると、ファイル名表示が変わります。再生中にホールドすると、早送り／巻き戻しをします。録音中、および再生するファイルがない場合は作動しません。
- ⑮ キーロックボタン[]
ロックすると、Handy Recorder のボタン操作が無効になります。ロックを解除すると操作が有効になります。(→P32)
- ⑯ 音量調節バー []
出力する音量を調節します。
(Am7を接続しているときのみ、表示されます。)
表示中、Android機器の音量調節ボタンは無効になります。

メニューボタン

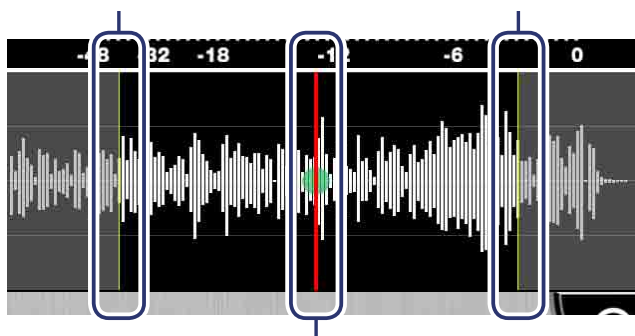
- ⑰ EFFECTボタン[]
録音したファイルにエフェクトをかけます。(→P20)
- ⑱ SHAREボタン[]
録音したファイルをシェアします。(→P28)
- ⑲ FILEボタン[]
保存したファイルを管理／編集します。
- ⑳ MENUボタン[]
自動録音の設定など、各種設定をします。
(→P23～27)

波形表示

選択されているファイルの波形を表示します。LRで録音したファイルを表示している場合は、LchとRchの平均値を表示します。MS-RAW録音したファイルを表示している場合は、Mのみを表示します。録音されたファイルがない場合、波形は表示されません。

選択された範囲の
始点を示します。

選択された範囲の
終点を示します。



再生中のファイルの現在の再生位置を表示します。再生したいポイントにスライドすると、置かれたポイントから再生します。

横向き画面

回転ボタンを押すと、画面が横向きに切り替わります。



画面表示

- 録音／再生／停止／一時停止の動作状態を表示します。
- 現在の再生／録音時間を表示します。
- ファイルの再生中は再生レベル、それ以外のときは現在の入力レベルを表示します。
- 選択されているファイルの波形を表示します。ステレオマイクで録音した場合のみ、波形が2段表示されます。LRで録音したファイルを表示している場合は、上にLch、下にRchの波形が表示されます。MS-RAW録音したファイルを表示している場合は、上にM、下にSの波形が表示されます。時間軸方向にピンチアウト／ピンチインすると、波形表示が拡大／縮小します。
- 録音されたファイルの再生位置を示します。
- ドラッグすると、範囲の始点を設定します。以下、スタートロケータと呼びます。
- ドラッグすると、範囲の終点を設定します。以下、エンドロケータと呼びます。
- ファイルの表示範囲を示します。波形表示をピンチアウト／ピンチインすると、ファイルの表示範囲が拡大／縮小します。薄い青は現在の表示範囲、濃い青は表示されていない範囲を示します。赤い線は、現在の再生位置を示します。黄色の線は、選択されている範囲の始点と終点を示します。

ボタン

- 停止ボタン** [●] 再生／録音中にタップすると停止します。停止中にタップすると、ファイルの再生位置が先頭に戻ります。
- 再生ボタン** [▶] 録音したファイルを再生します。(→P12)
- FF/REWボタン** [⏮ ⏭] 再生位置を一秒前／一秒後に移動します。再生中にホールドすると、早送り／巻き戻しをします。録音中、および再生するファイルがない場合は作動しません。
- 録音ボタン** [●] 録音を開始します。(→P6)
- 録音モードボタン** [OverWrite] 録音モードを切り替えます。(→P9)
- UNDOボタン** [↶] 追加録音の取り消しを行います。追加録音を行うと、点灯します。取り消しを行うと、消灯します。(→P9)
- エディットボタン** [✂] 選択した位置、もしくは範囲を分割／削除します。(→P15)
- 回転ボタン** [🔄] 画面の向きを切り替えます。

録音する

録音機能を使用します。



1. ● をタップする
録音中は、● が赤くなります。
2. ● をタップする
録音が終了します。

MEMO

- ・イヤフォンをAm7に接続すると、録音されている音声を聞くことができます。
- ・ダイレクトモニターをONにすると、タイムラグなく録音されている音声を聞くことができます。(→P23)
- ・横向き画面で新規に録音を行うときは、録音モードが「NewRec」になっていることを確認してから録音を開始してください。

録音を一時停止するには

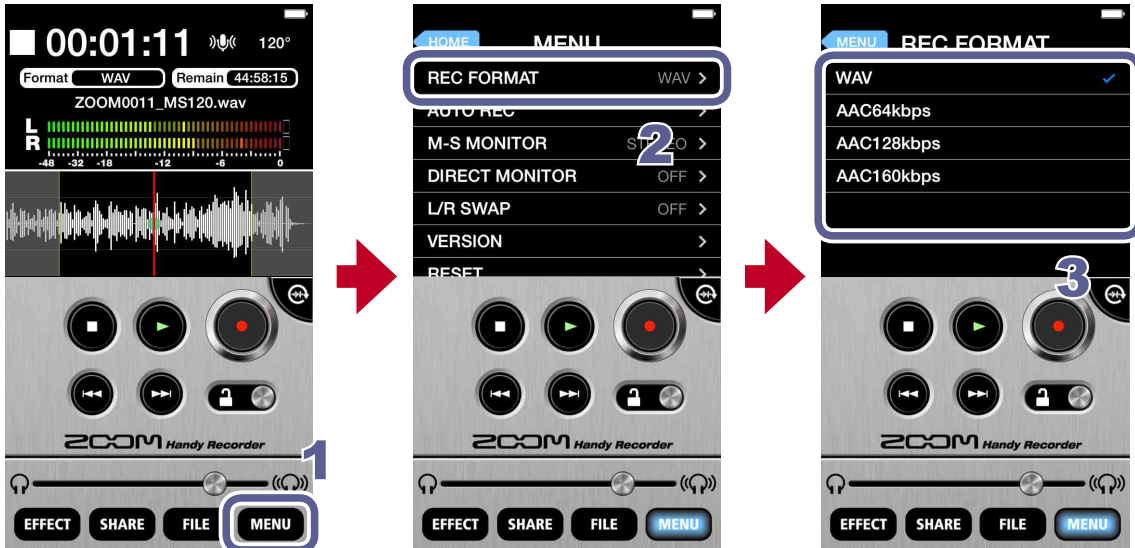


1. 録音中に ● をタップする
一時停止中は、● が赤く点滅します。
2. ● をもう一度タップする
録音が再開されます。

録音レベルを調節するには

Am7にあるMIC GAINを操作して、録音レベルを調節します。

録音フォーマットを選択するには



1. **MENU** をタップする
2. [REC FORMAT]をタップする
3. 録音フォーマットを選択する

初期設定では[WAV]になっています。

[WAV]/[AAC64kbps]/[AAC128kbps]/[AAC160kbps]から選択できます。

WAVフォーマット	音質重視の録音に適しています。
AACフォーマット	音質は低下しますが、ファイルサイズが小さくなるため、Android機器の容量を節約できます。

MEMO

- WAVフォーマットにおいて、録音ファイルのサイズが2GBを超えると、新しいファイルが作成されます。録音は新しいファイルに継続されます。ファイルの切り替えの際、録音の抜けが生じることはありません。AACフォーマットにおいては、録音ファイルのサイズが400MBを超えると、同様にファイルの切り替えが行われます。
- オーディオサンプリング周波数=48kHz

● 入力を消音(ミュート)するには

入力を消音(ミュート)します。

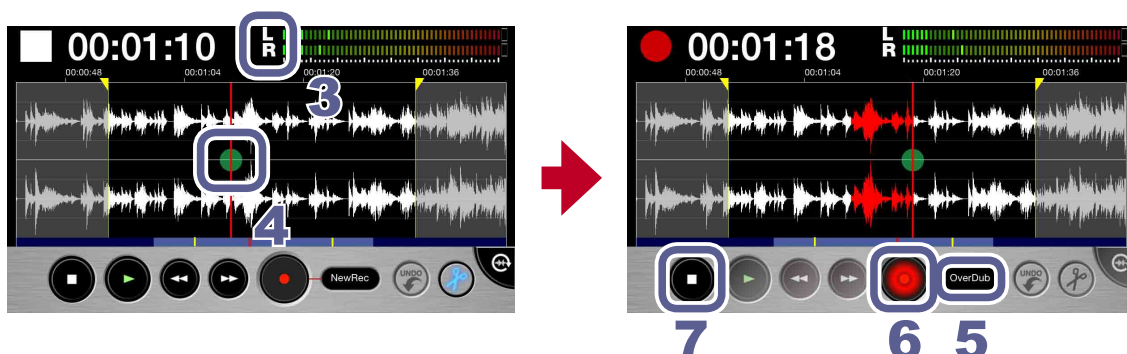


1.  をタップする
消音(ミュート)になります。
2.  をタップする
消音(ミュート)が解除されます。

追加録音するには

横向き画面使用時のみ有効

録音済みのファイルの任意の場所から新たに録音を開始し、録り直し／重ね合せ／挿入を行います。



1. 基本画面、もしくは FILE画面でファイルを選択する(→P12)

2. をタップする

画面が横向きになります。

3. 録音方式を確認する

ステレオ録音を行う場合、画面右上のインジケータにLRと表示されていることを確認してください。

M-S録音を行う場合、画面右上のインジケータがMSと表示されていることを確認してください。(→P11)

MEMO

- ・ステレオ録音をしたファイルにM-S録音で追加録音をしたり、もしくはM-S録音をしたファイルにステレオ録音で追加録音をしたりしないでください。
- ・モノラル録音をしたファイルにステレオ録音やM-S録音で追加録音したり、ステレオ録音やM-S録音したファイルにモノラル録音で追加録音することはできません。

4. をスライドして、追加録音を開始するポイントに置く

5. [NewRec]をタップして、[Overwrite]/[OverDub]/[Insert]のいずれかに録音モードを設定する

Overwrite	元の録音を新しい録音に差し替え(録り直し)します。
OverDub	元の録音に新しい録音を合成(多重録音)します。
Insert	元の録音に新しい録音を挿入します。

MEMO

- ・録音モードを「NewRec」に設定すると、新しい録音ファイルに録音します。

6. をタップする

追加録音が始まります。


7. をタップする

追加録音が終了します。追加録音された範囲の波形が赤く表示されます。

8. 追加録音を取り消す場合は、点灯している をタップする

新しい録音を追加される前の状態に戻ります。

MEMO

- 複数回追加録音を行った場合、最新の追加録音のみ取り消すことができます。
- 一度保存された追加録音を取り消すことはできません。追加録音後、ファイルの分割／トリミング／シェア、エフェクトをかけたファイルの保存、新しい録音ファイルの作成、別のファイルの選択、Handy Recorder の終了を行った場合、追加した録音が保存されます。
- [Overwrite]/[OverDub]を使用する場合は、追加録音する範囲を設定することもできます。範囲を設定するには、スタートロケータを始点の位置に、エンドロケータを終点の位置にスライドします。
[Overwrite]の場合、選択範囲の終点まで上書きされると、自動的に追加録音は終了します。
[OverDub]の場合、選択範囲の終点まで上書きされると、 が選択された範囲の始点まで自動的に戻り、再度重ね書きが行なわれます。
- 追加録音したファイルの録音フォーマットは、元の録音ファイルのフォーマットで保存されます。

M-S録音を使用するには Am7 使用時のみ有効

M-S録音を使用します。この機能を使用するには、Am7を接続して、Am7のステレオ幅調節スイッチを[M-S]に設定する必要があります。



1. **●** をタップする
2. **■** をタップする
録音が終了します。

MEMO

- ・ M-S録音をしたファイルを再生すると、ステレオ幅の調節バーが表示されます。バーをスライドすると、ファイルのステレオ幅を設定できます。

M-S MONITORを設定するには

M-S録音を使用するときのモニタリング設定を行います。



1. **MENU** をタップする
2. [M-S MONITOR]をタップする
3. [STEREO] / [M-S]のいずれかをタップする

[M-S]に設定すると、Midマイクの入力をLch、Sideマイクの入力をRchからモニタリングできます。

4. **MENU** をタップする

基本画面に戻ります。

MEMO

- ・ ダイレクトモニターをONにすると、Am7からモニタリングされる音声に対して、M-S MONITORの設定は無効になり、[M-S]の設定で動作します。

再生する

録音したファイルを再生します。

● ファイルを選択して再生するには



MEMO

・音量調節バーで調節した音量はAm7に保存され、他のアプリケーションでAm7を使用する場合にも適用されます。

出力する音量を調節できます

- ・左: 音量が小さくなります
- ・右: 音量が大きくなります
(Am7を接続しているときのみ、表示されます)

1. 基本画面で、◀ ▶ をタップして、再生したいファイルを表示させる

2. ▶ をタップする

再生が始まります。再生中は、▶ が緑に点灯します。



3. ◻ をタップする

再生が終了します。

MEMO

- ・ファイルを再生しながら、画面を横向きにすることもできます。
- ・画面を横向きにすると、再生範囲を選択することができます。
- ・横向き画面を使用しているときは、ファイルを選択することはできません。

再生を一時停止するには




1. 再生中に をタップする

一時停止中は、 が緑に点滅します。

2. をもう一度タップする

再生が再開されます。

MEMO

- ・ 横向きの画面で一時停止する場合も、 をタップしてください。

FILE画面からファイルを再生するには




1. をタップする

2. FILE画面でファイル名をタップする

選択したファイルは青で反転表示されます。

3. をタップする

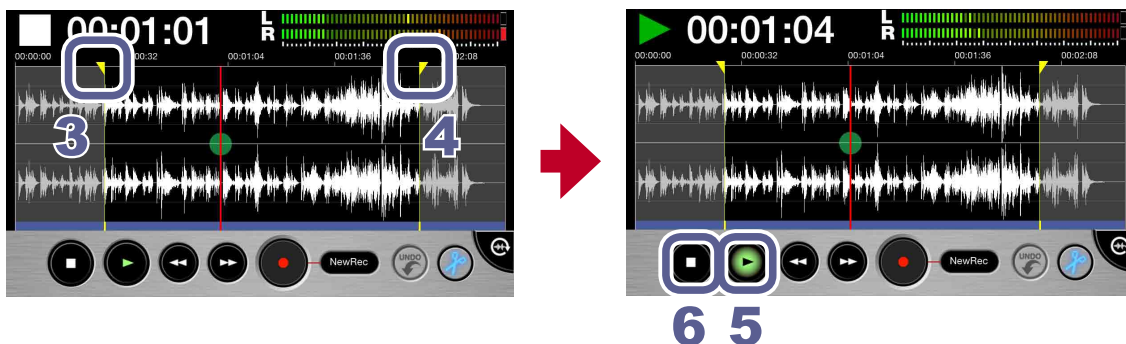
再生中は、 が緑に点灯します。

再生レベルを調節するには

Am7を使用しているときは、音量調節バーをスライドして調節します。
Am7を使用していないときは、Android機器の音量調節ボタンで調節します。

任意の範囲を繰り返し再生するには

設定した2点間を繰り返し再生できます。横向き画面を使用している時のみ、2点を設定できます。



1. 基本画面、もしくは FILE画面でファイルを選択する(→P12)

2. をタップする

画面が横向きになります。

3. スタートロケータをスライドして、始点の位置に置く

リピート再生をする範囲の始点が設定されます。

4. エンドロケータをスライドして、終点の位置に置く

リピート再生をする範囲の終点が設定されます。

5. をタップする

設定した範囲のリピート再生が開始します。

6. をタップする

リピート再生が終了します。

MEMO

- ファイルを再生しながら、2点を設定することもできます。

ファイルを編集／削除する


録音したファイルを分割／前後を削除(トリミング)／削除します。

● ファイルを分割するには 横向き画面使用時のみ有効

録音したファイルを2つに分割します。横向き画面でのみ、使用できます。




1. 基本画面、もしくは FILE画面でファイルを選択する(→P12)

2.  をタップする
画面が横向きになります。

3. スタートロケータ／エンドロケータをスライドして、分割するポイントに置く

MEMO

・ ファイルを再生し、分割するポイントを確認することができます。

4.  をタップする
「Choose edit.」のメッセージが表示されます。

5. [Divide at START] / [Divide at END] をタップする
「Save as new file?」のメッセージが表示されます。

6. [New] / [Overwrite] / [Cancel] のいずれかをタップする

「Now Processing」のメッセージが表示されます。

ファイルの分割が完了すると、「Complete!」のメッセージが表示されます。

New	元のファイルとは別に、分割したファイルを作成します。
Overwrite	元のファイルに分割したファイルを上書きします。
Cancel	分割をキャンセルします。

7. [OK]をタップする

MEMO

- 分割を実行中に、Android機器の電源を切ったり、Handy Recorder を終了したりしないでください。データが破損する恐れがあります。
- 分割したファイルは、前半部分は「(分割前のファイル名) A」、後半部分は「(分割前のファイル名) B」として保存されます。

● ファイルの前後を削除するには 横向き画面使用時のみ有効

録音したファイルの前後の不要な部分を削除(トリミング)します。横向き画面でのみ、使用できます。



1. 基本画面、もしくは FILE画面でファイルを選択する(→P12)

2.  をタップする

画面が横向きになります。

3. スタートロケータをスライドして、始点の位置に置く

4. エンドロケータをスライドして、終点の位置に置く

5.  をタップして、選択した範囲をトリミングする

「Choose edit.」のメッセージが表示されます。

6. [Trim between START and END]をタップする

「Save as new file?」のメッセージが表示されます。

7. [New] / [Overwrite] / [Cancel]のいずれかをタップする

「Now Processing」のメッセージが表示されます。

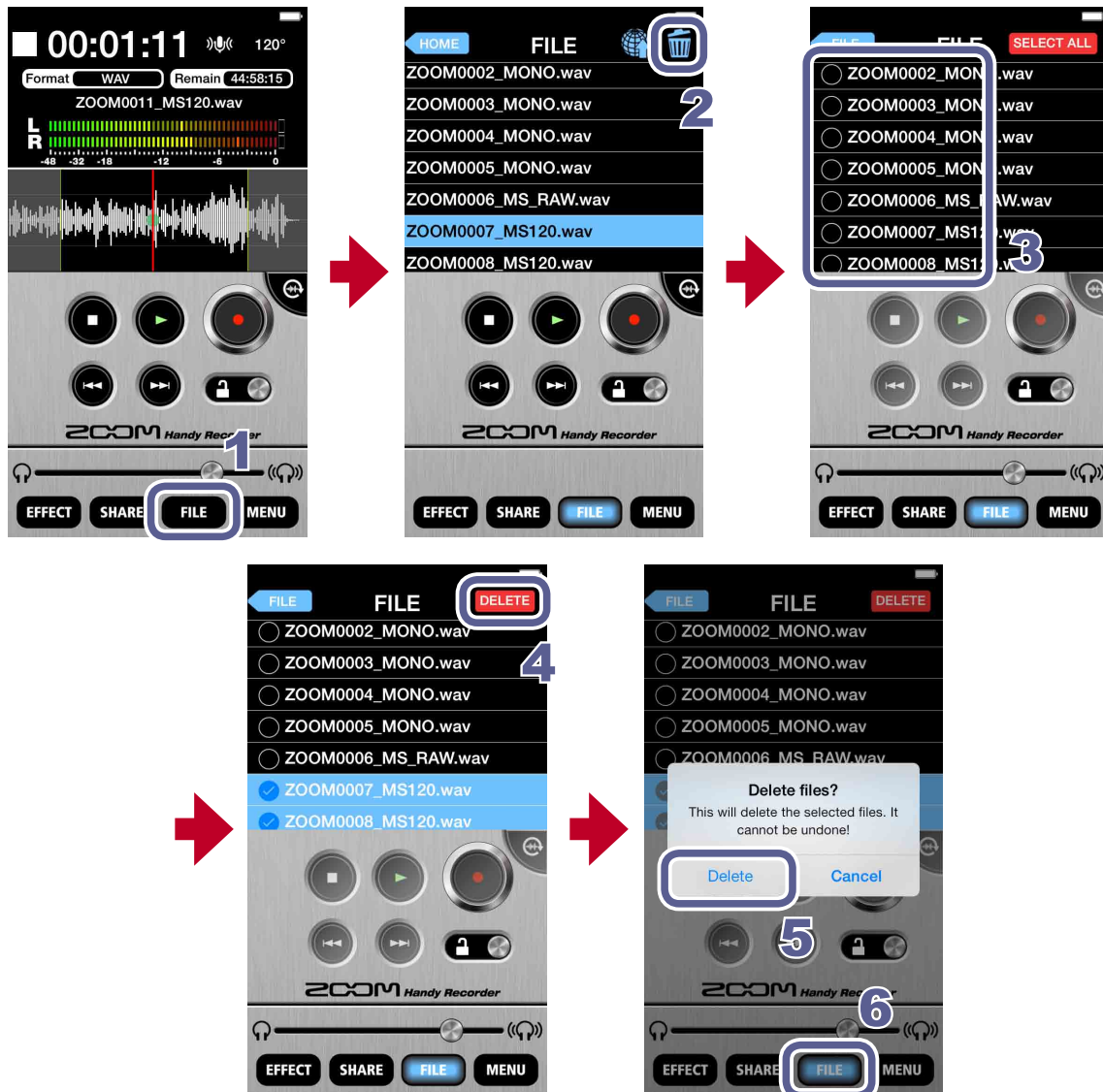
トリミングが完了すると、「Complete!」のメッセージが表示されます。

New	元のファイルとは別に、トリミングしたファイルを作成します。
Overwrite	元のファイルにトリミングしたファイルを上書きします。
Cancel	トリミングをキャンセルします。


8. [OK]をタップする

● ファイルを削除するには

録音したファイルを削除します。




1. **FILE** をタップする

2.  をタップする

削除するファイルを選択する画面が表示されます。

3. ファイル名をタップして、削除したいファイルを選択する

選択されたファイル名の前に  が表示されます。複数のファイルを選択することもできます。

4. **DELETE** をタップする

「Delete file(s)? This will delete the selected file(s). It cannot be undone!」のメッセージが表示されます。

5. **[Delete]**をタップする

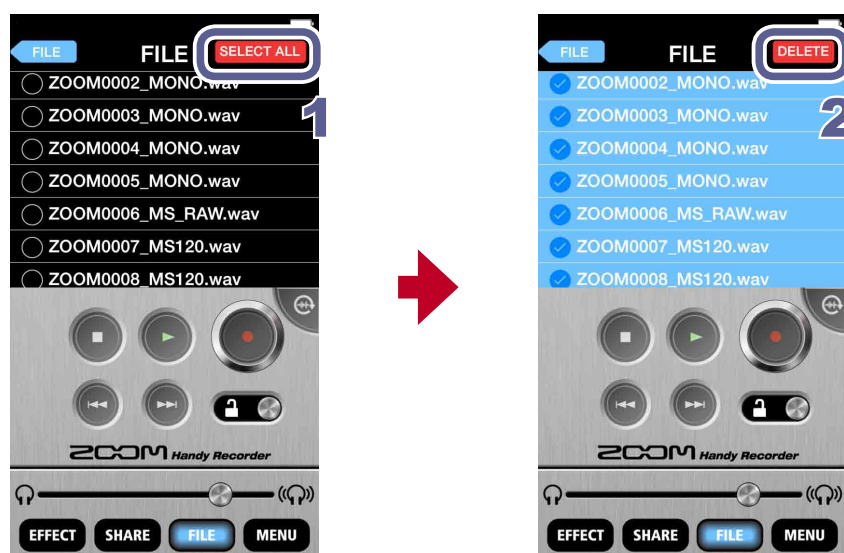
削除後、FILE画面が表示されます。

6. **FILE** をタップする

基本画面に戻ります。

● ファイルをすべて削除するには

すべてのファイルをまとめて削除できます。



1. 削除するファイルの選択画面で **SELECT ALL** をタップする

すべてのファイルが選択されます。

2. **DELETE** をタップする

「Delete files? This will delete the selected files. It cannot be undone!」のメッセージが表示されます。

3. **[Delete]**をタップする

すべてのファイルが削除されます。

エフェクトをかける

録音したファイルにエフェクトをかけます。



1. 基本画面、もしくは FILE画面でファイルを選択する(→P12)

2. **EFFECT** をタップする

3. [EQ] / [REVERB] / [MASTERING]のいずれかをタップする

4. 各エフェクトを設定する

各エフェクトの内容・設定方法については、P22を参照してください。

5. 各エフェクトの設定画面で **EFFECT** をタップする

6. [Save with EFFECT/NORMALIZE]をタップする

7. 「Save as new file?」のメッセージの[New] / [Overwrite] / [Cancel]のいずれかをタップして、ファイルの保存方法を選択する

New	設定したエフェクトをかけたファイルを、元のファイルとは別に作成します。作成したファイルは、最新の番号のファイル名で保存されます。
Overwrite	設定したエフェクトをかけて元のファイルに上書きします。
Cancel	設定したエフェクトをかけたファイルは作成しません。

8. 音量を最適化するとき、「Normalize file?」のメッセージの[Normalize]をタップする

最適化が完了すると、「Complete!」のメッセージが表示されます。

[Cancel]をタップすると、最適化されずにファイルが保存されます。

MEMO

- ファイルの保存中にAndroid機器の電源を切ったり、Handy Recorder を終了したりしないでください。データが破損する恐れがあります。

9. **EFFECT** をタップする


基本画面に戻ります。

MEMO

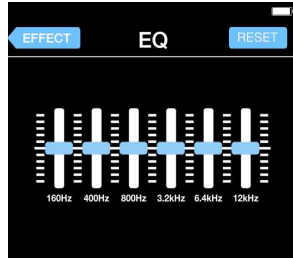
- エフェクトを設定した後ファイルを再生すると、エフェクトのかかった音声を試聴することができます。
- 設定したエフェクトは、再生される音声に対して有効となります。入力される音声には効果がかかりません。

エフェクトの設定

■ EQ (音質を補正／改善する)

160Hz/400Hz/800Hz/3.2kHz/6.4kHz/12kHzの各周波数帯のスライダー上で、 をスライドして、音質を調節します。

フラットな状態に戻すには **RESET** をタップします。



■ REVERB (音に響きを加える)

初期設定はOFFになっています。

[ROOM] / [JAZZ CLUB] / [CONCERT HALL] / [ARENA] / [STADIUM]のいずれかをタップします。



■ MASTERING (音に迫力を与える)

初期設定はOFFになっています。

[MAXIMIZE] / [ULTRA MAXIMIZE] / [CLEAR & POWER] / [WIDE] / [MONO]のいずれかをタップします。



[REVERB]

OFF	オフ
ROOM	室内の残響音をシミュレーション
JAZZ CLUB	ジャズクラブの残響音をシミュレーション
CONCERT HALL	コンサートホールの残響音をシミュレーション
ARENA	アリーナの残響音をシミュレーション
STADIUM	ドーム型スタジアムの残響音をシミュレーション

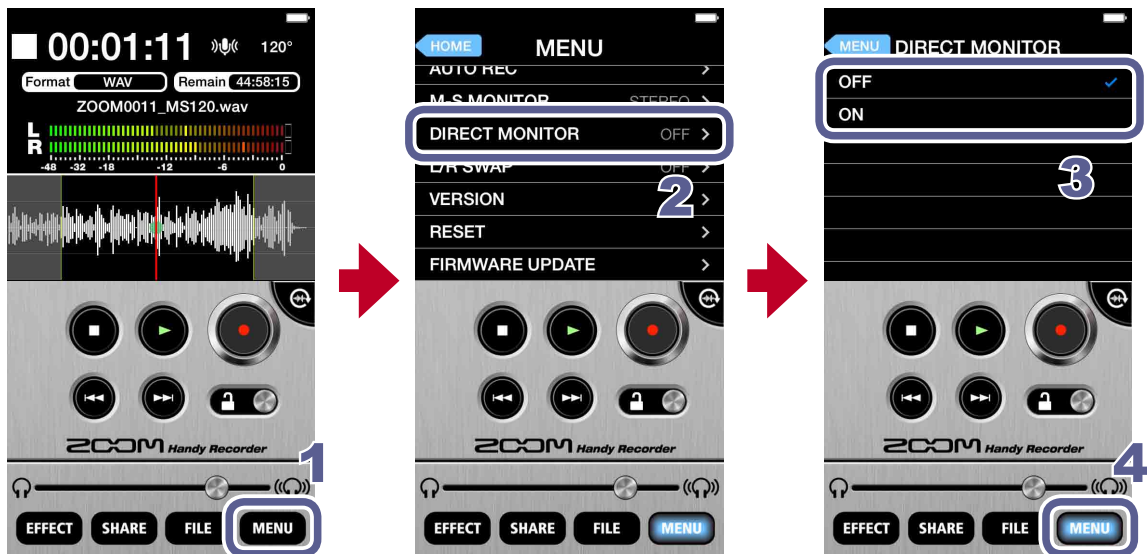
[MASTERING]

OFF	オフ
MAXIMIZE	ソフトなコンプレッションで音量を揃える
ULTRA MAXIMIZE	強力なコンプレッションで音量を揃える
CLEAR & POWER	中音域を強調したコンプレッション
WIDE	ステレオ成分をより強調する
MONO	左右に散らばった音の定位をセンターにまとめる

ダイレクトモニターを設定する

Am7 使用時のみ有効

マイクから音声を直接出力して、タイムラグのないモニタリングを行います。



1. **MENU** をタップする
2. [DIRECT MONITOR]をタップする
3. [ON] / [OFF]をタップする
4. **MENU** をタップする

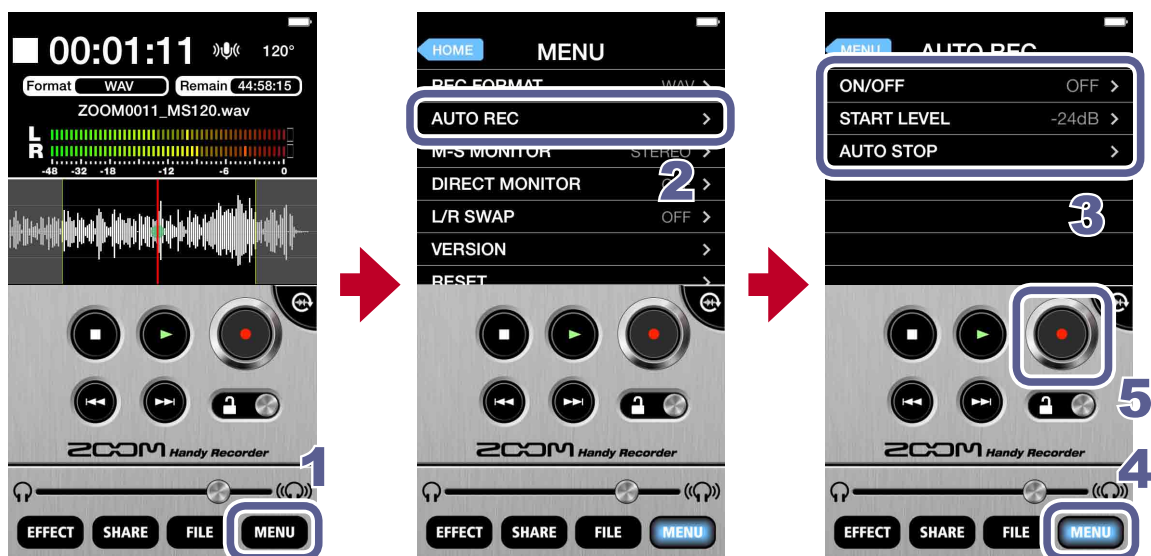
基本画面に戻ります。

MEMO

- Am7を Handy Recorder 以外のアプリケーションで使用するとき、ダイレクトモニターの設定は無効になります。
- ダイレクトモニターをONにすると、ファイルの再生中であってもマイクから入力された音声をモニタリングできます。
- ダイレクトモニターをONにすると、Am7からモニタリングされる音声に対して、M-S MONITORの設定は無効になり、[M-S]の設定で動作します。

AUTO RECを設定する

AUTO REC機能で、自動録音／自動録音停止を設定します。



1. MENU をタップする

2. [AUTO REC]をタップする

自動録音のON/OFF、自動録音開始、自動録音停止を設定できます。

3. [ON/OFF] / [START LEVEL] / [AUTO STOP]をタップする

それぞれの設定方法については、P25～27を参照してください。

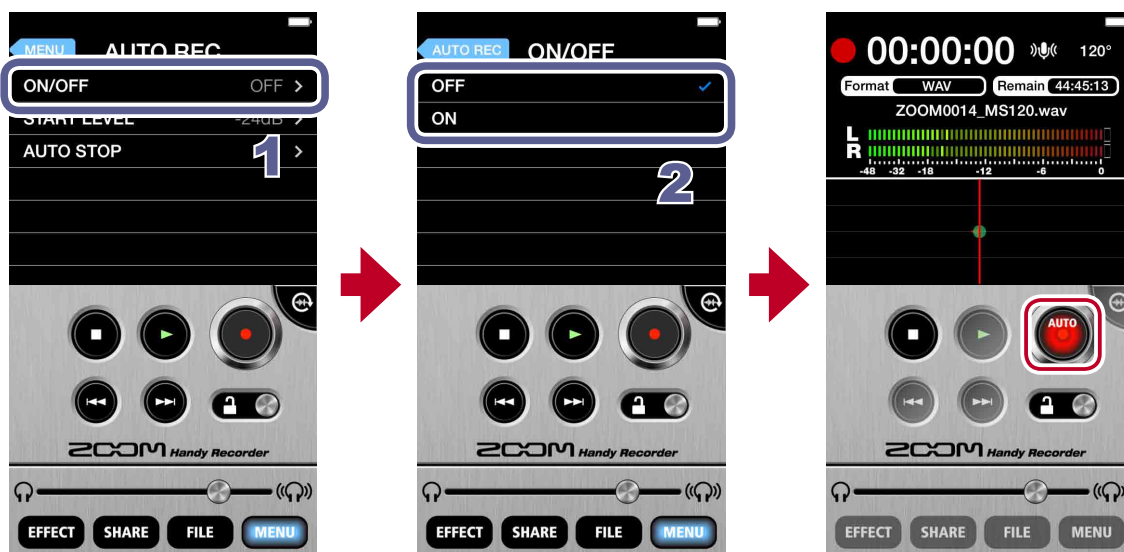
4. MENU をタップする

基本画面に戻ります。

5. [record button] をタップする

入力レベルがSTART LEVELで設定したレベル以上になると、自動録音が始まります。

AUTO RECのON/OFFを設定するには



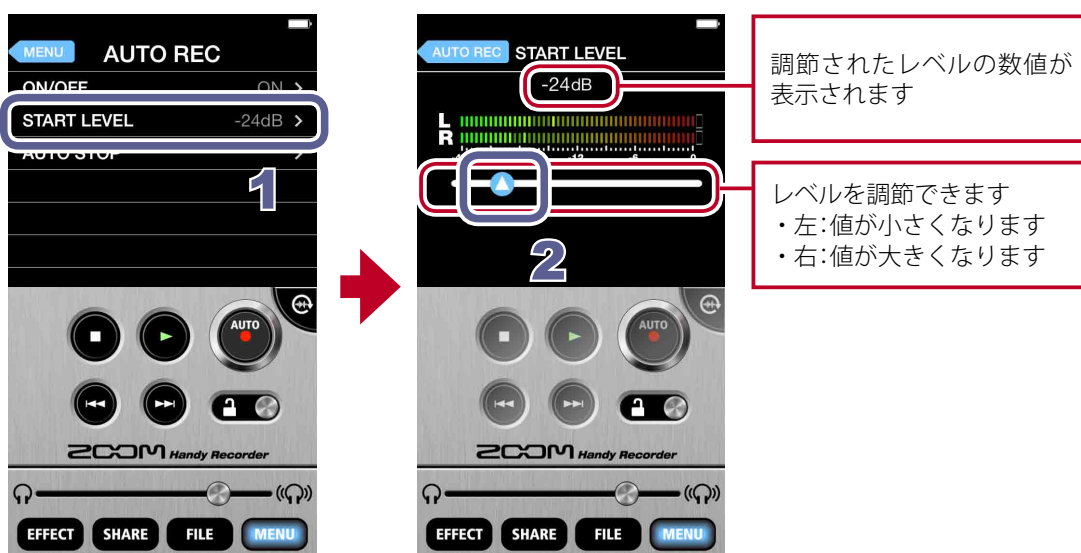
1. [AUTO REC]画面で[ON/OFF]をタップする

2. [ON] / [OFF]のいずれかをタップする

[ON]を選択すると、録音ボタンにAUTOという文字が表示されます。

START LEVELを設定するには

自動録音を開始するレベルを設定します。



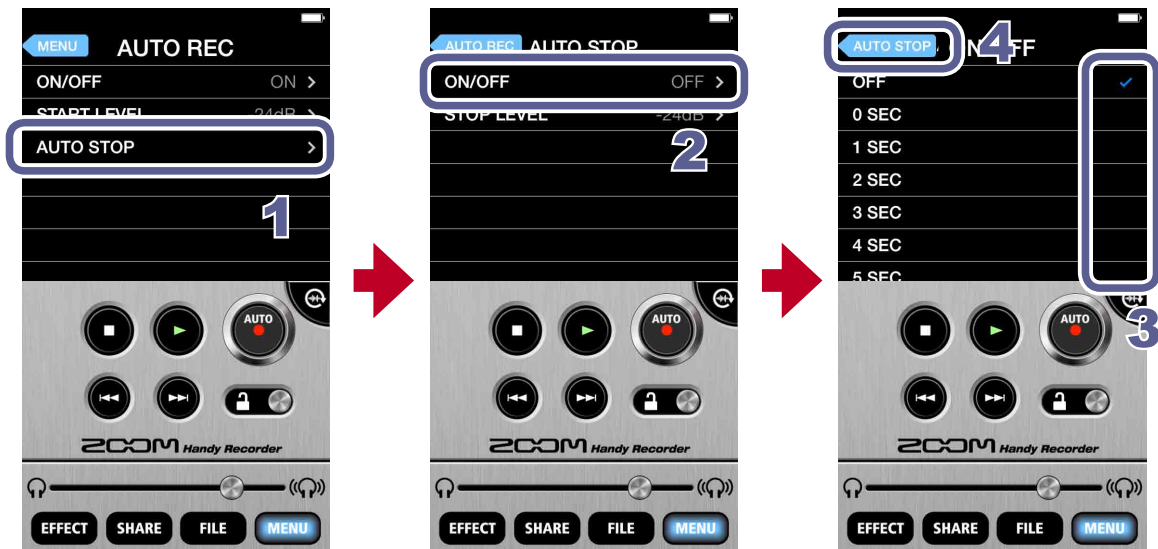
1. [AUTO REC]画面で[START LEVEL]をタップする

2. ▲ をスライドして、自動録音を開始するレベルを設定する

-48dBから0dBまでのレベルを選択できます。初期設定は-24dBとなっています。

AUTO STOPのON/OFFを設定するには

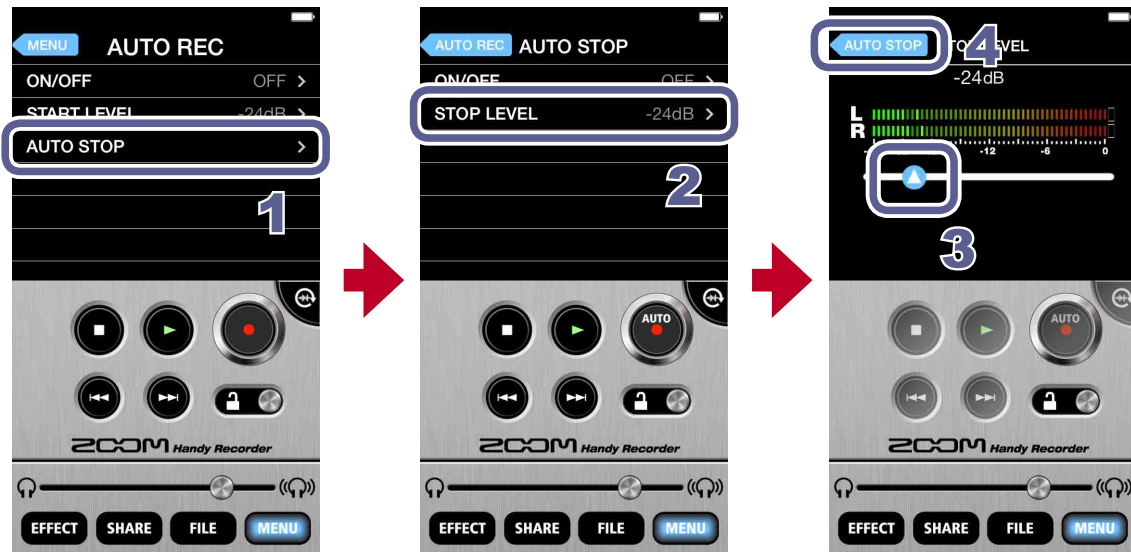
STOP LEVELで設定したレベルを下回ってから自動録音を終了するまでの秒数を設定します。



1. [AUTO REC]画面で[AUTO STOP]をタップする
2. [ON/OFF]をタップする
3. 自動録音を終了するまでの秒数をタップして、選択する
4. **AUTO STOP** をタップする
AUTO STOP画面に戻ります。

● STOP LEVELを設定するには

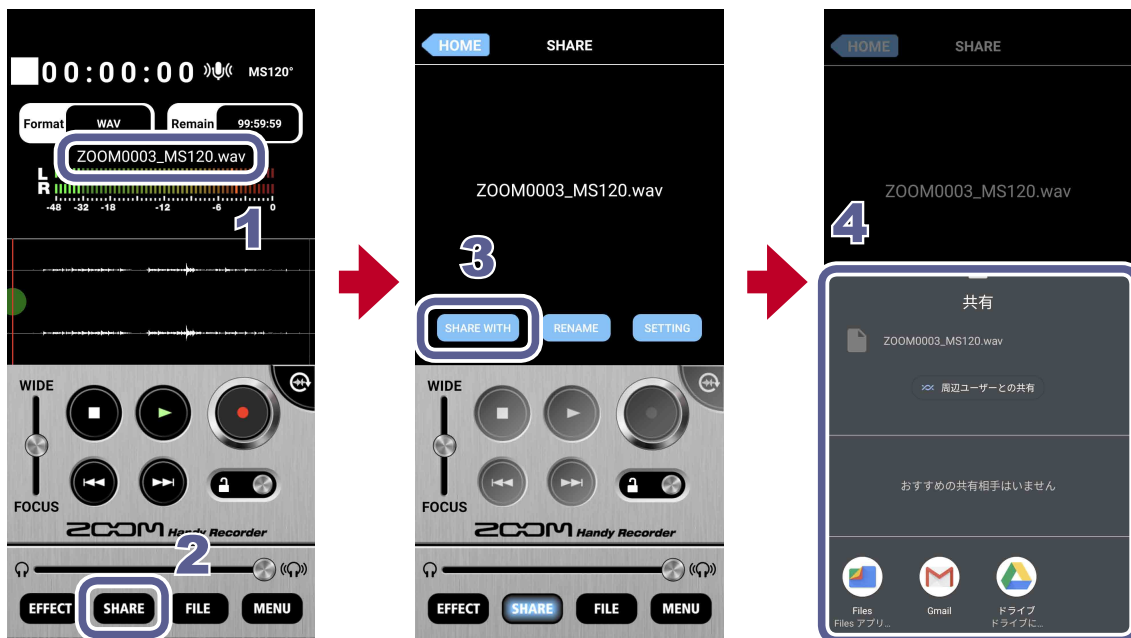
自動録音を終了するレベルを設定します。



1. [AUTO REC]画面で[AUTO STOP]をタップする
2. [STOP LEVEL]をタップする
3. ▲ をスライドして、自動録音を終了するレベルを設定する
-48dBから0dBまでのレベルを選択できます。初期設定は-24dBとなっています。
4. AUTO STOP をタップする
AUTO STOP画面に戻ります。

録音したファイルをシェアする

録音したファイルをAndroid OSのファイル共有機能を使ってシェアすることができます。



1. 基本画面でファイル名を表示させる (→P12)

MEMO

- ・ ファイルの範囲を選択すると、選択された範囲がトリムされてアップロードされます。

2. **SHARE** をタップする

3. **SHARE WITH** をタップする

4. Android OSのファイル共有機能を使ってファイルをシェアする

● FILE画面からファイルをシェアするには



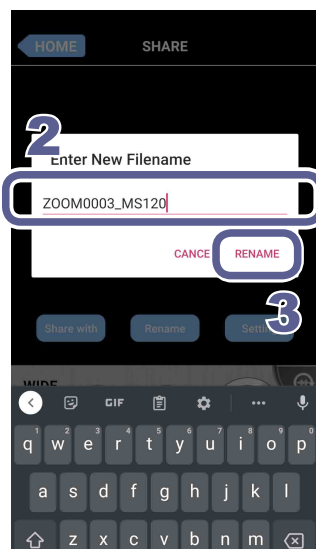
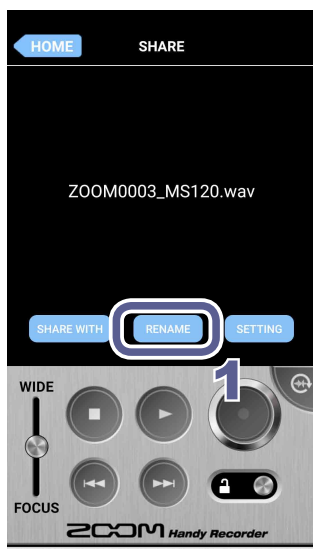
1. FILE画面でアップロードするファイルを選択する
(→P13)

2.  をタップする

SHARE画面が表示されます。

続きの操作については、P28を参照してください。

● シェアするファイルの名前を変更するには



1. SHARE画面で **RENAME** を
タップする

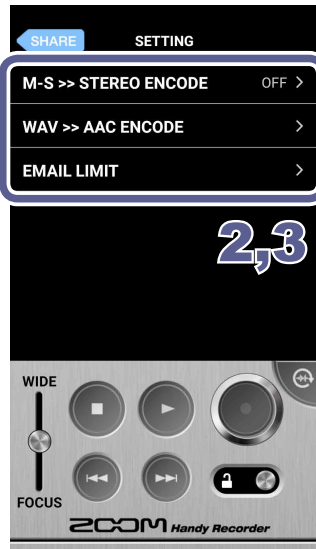
「Enter New Filename」のメッ
セージが表示されます。

2. ファイル名を入力する

3. **[RENAME]**をタップする

ファイル名が変更されます。

● シェアの設定を変更するには



1. SHARE画面で **SETTING** をタップする

SETTING画面が表示されます。

2. [M-S >> STEREO ENCODE] / [WAV >> AAC ENCODE] / [EMAIL LIMIT]のいずれかをタップする

3. 設定を変更する

MEMO

- [EMAIL LIMIT]は、Emailでのみ設定できます。

M-S >> STEREO ENCODE	アップロードの際、M-S録音したファイルをステレオにエンコードするかを選択します。(ON/OFF) エンコードする際のステレオ幅は、ステレオ幅調節バーの設定が反映されます。(→P11)
WAV >> AAC ENCODE	アップロードの際、WAVフォーマットで録音したファイルをAACフォーマットにエンコードするかを選択します。(OFF/64kbps/128kbps/160kbps)
EMAIL LIMIT	メールに添付するファイルサイズの上限を設定します。(1 ~ 25MB)

Am7のファームウェアをバージョンアップデートする

Am7と接続して、ファームウェアを最新のバージョンにアップデートします。



1. **MENU** をタップする

2. MENU画面をスクロールして、**[FIRMWARE UPDATE]**をタップする

Am7が正常に接続されていれば、現在のバージョンと最新のバージョンが表示されます。

MEMO

- ・「Unsupported function.」と表示される時は、Am7が正常に接続されていません。

3. **OK** をタップする

4. 「Version Update?」のメッセージの[Continue]をタップする

アップデートを行わない場合は[Cancel]をタップします。

MEMO

- バージョンアップデート中に Am7 をAndroid機器から外したり、Handy Recorder を終了したりしないでください。
- バージョンアップデート中にAndroid機器の電話機能を使用したり、アラーム機能を使用するとアップデートが中断され、Androidが起動できなくなる場合があります。バージョンアップデートをする際には、Android機器を機内モードに切り替え、アラームをオフにしてください。
- バージョンアップデートするときは、Android機器の電池残量が十分に残っているか確認してください。

キーロックを設定する

ロックをかけ、Handy Recorder のボタン操作を無効にします。



1. 左にスライドする

ロックがかかります。

2. 右にスライドする

ロックが解除されます。

MEMO

- キーロックがかかっている場合は、横向き画面は表示できません。

オプション

● 左右の入力チャンネルを入れ替えるには Am7 使用時のみ有効

Am7のLchとRchを入れ替えることができます。Android機器に内蔵のカメラを使ってビデオ撮影するときなど、Am7のLchとRchが実際の左右と逆向きになった場合に便利です。

1. **MENU** をタップする

MENU画面が表示されます。

2. **[L/R SWAP]**をタップする

L/R SWAP画面が表示されます。

3. **[ON] / [OFF]**をタップする

Am7のLchとRchの位置を入れ替えることができます。初期設定はOFFとなっています。

Handy Recorder で選択した[L/R SWAP]設定はAm7本体に記憶され、その他のアプリケーションでAm7を使用する場合にも適用されます。

● 初期化するには

Handy Recorder のすべての設定を初期化します。

1. **MENU** をタップする

MENU画面が表示されます。

2. **[RESET]**をタップする

「Reset all Handy Recorder settings? It cannot be undone!」のメッセージが表示されます。

初期化を実行するときは[Reset]を、中止するときは[Cancel]をタップします。

初期化が完了すると、「Complete!」のメッセージが表示されます。

システム条件：Android 9.0以降



株式会社ズーム

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-4-3
zoomcorp.com